

労働力調査（基本集計）

平成27年（2015年）7～9月期平均（速報）

結果の概要

[全 国]

- ・ 就業者数は6400万人と、前年同期に比べ26万人の増加
- ・ 完全失業者数は224万人と、前年同期に比べ14万人の減少
- ・ 完全失業率（原数値）は3.4%と、前年同期に比べ0.2ポイントの低下

[地域別]

- ・ 就業者数の対前年同期増減をみると、北海道、南関東、北関東・甲信、北陸、中国、九州及び沖縄は増加、東北、東海、近畿及び四国は減少
- ・ 完全失業者数の対前年同期増減をみると、東北、南関東、北関東・甲信、北陸、中国、四国及び九州は減少、北海道及び沖縄は同数、東海及び近畿は増加
- ・ 完全失業率の実数及び対前年同期ポイント差は、次のとおり

北海道	3.3%	(0.1ポイント低下)	近 畿	4.4%	(0.2ポイント上昇)
東 北	3.0%	(0.5 ")	中 国	3.5%	(0.4ポイント低下)
南関東	3.3%	(0.2 ")	四 国	2.8%	(0.9 ")
北関東・甲信	3.0%	(0.4 ")	九 州	3.9%	(0.3 ")
北 陸	2.5%	(0.7 ")	沖 縄	5.3%	(0.9 ")
東 海	2.7%	(0.1ポイント上昇)			

図 1 地域別完全失業率

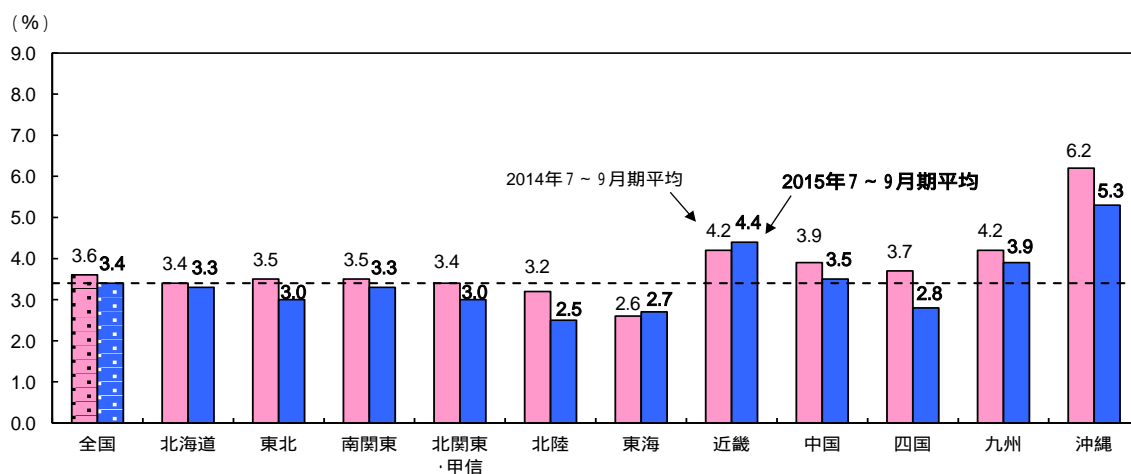


図2 地域別完全失業率の対前年同期ポイント差の推移

